

《巻頭言》

第13回日本禁煙学会学術総会を開催するにあたって 山形県受動喫煙防止条例が後押し

社会医療法人公徳会トータルヘルスクリニック院長、日本禁煙学会理事
NPO法人山形県喫煙問題研究会理事(前会長)、第13回日本禁煙学会学術総会会長

川合厚子

この度、第13回日本禁煙学会学術総会(以下、山形大会)の会長を務めます川合厚子です¹⁾。

2018年12月、とてもとても嬉しいことが起きました。山形県受動喫煙防止条例案が可決されたのです²⁾。東北では初の条例となります。罰則はないものの、改正健康増進法よりも踏み込んで、学校や病院は敷地内禁煙、公共性の高い施設は屋内禁煙(加熱式タバコを含む)、規模の小さい飲食店も「受動喫煙防止に自主的に取り組む」と努力義務を課しました。

2014年に条例策定の動きが出たときには“受動喫煙防止”=“禁煙”という誤解もあり、声を大にして反対する方々もいました。この時には日本禁煙学会をはじめ、全国の皆様から「山形県、がんばれ!命を守る条例を作ってくれ!」とたくさん応援を頂きました。改めまして厚く御礼申し上げます。そのおかげもあり、2015年まずは『やまがた受動喫煙防止宣言』が制定され、山形県議会が一番最初に県議会棟の禁煙宣言をし、その後、子どもが主に利用する施設および医療機関、公共性の高い建物はほぼ敷地内禁煙または建物内禁煙となりました³⁾。敷地内禁煙が難しいと言われている精神科病院も17病院中16病院が敷地内禁煙となりました。県民の受動喫煙防止の理解も高まり、議員の皆様のご賛同を得て条例が制定されました。これでどれほど多くの人々の命が救われるかと思うと感無量です。

さて、山形大会ですが、2019年11月3日(日曜・祝日)4日(月曜・休日)の2日間に渡り、山形テルサで中目千之山形県医師会会長を名誉大会長として7団体が共催して開催されます。これまで山形県におきましては、2002年に第19回全国禁煙教育研究会、2012年に第12回全国禁煙推進研究会、2013年に第22回日本禁煙推進医師歯科医師

連盟と3つの禁煙関係の全国大会が開催されました。また、2003年に山形県四師会禁煙推進委員会が設立され、同年『禁煙推進に関する山形県医師会宣言』、2017年に山形県四師会禁煙推進委員会『受動喫煙ゼロ宣言』～きれいな空気を子どもたちに～が出され、2015年には『やまがた受動喫煙防止宣言』が制定されるなど、山形の禁煙推進活動は行政、医療・教育機関、NPOが三位一体となり行われてきました。そして山形大会のテーマは「脱ニコチン!依存症からの解放—環境・治療・教育三位一体の禁煙推進—」です。ニコチン、もっと言えば、タバコ、にとらわれてしまった人や社会を、ニコチン、それを含むタバコから自由になれるようにと考えました。

2018年7月に改正健康増進法(健康増進法の一部を改正する法律)が公布され、山形大会が開催される2019年11月は2020年4月の全面施行に向けて過渡期にあると思われ⁴⁾。課題もたくさん出るでしょう。その課題に対処するにはどうしたらいいか、専門家を交え知恵を結集して対応を練っていく、その一つの間を作りたいと考えました。

本大会では「東京オリンピック・パラリンピックを前に受動喫煙対策は今」をはじめ、被害者が増えている加熱式タバコに関して「ここまでわかった加熱式タバコの真実」、すでに始まり今後が目される「オンライン禁煙治療の最新情報」、これだけでも聞きに行く価値があるといわれる「伝わる喫煙防止教育のコツ」、そして私のライフワークで急速に進みつつある「精神科における禁煙推進」、といった企画を中心に脱ニコチンをはかっていきます。さらに健康経営につながる「改正健康増進法で求められる職場の喫煙対策と加熱式タバコ対策(産業医4単位申請)」、タバコのないオリパラやスポーツ少に向けて「スポーツドクターのためのタバコの知識」(ス

ポーツ医単位申請予定)、「ゼロから進める地域の禁煙化推進」、石田雅彦さんによる脱ニコチンの講演、「産婦人科セミナー(単位付き)」公認心理士顔合わせ会等企画しています。人気のスイーツセミナー、歯科チームセッション、薬剤師セミナーもありますよ。

特別講演は日本医師会横倉義武会長にお願いしており、日本医師会の禁煙推進について興味深いお話をうかがえると楽しみです。

11月、山形は新米(特Aランクつや姫、雪若丸ご賞味あれ)が出て、ラフランス、リンゴ等の果物もおいしくなる時期です。また、米沢牛、山形牛等県内各市町村が冠をつけたネーミングの牛肉を生産していて、一味の価値あります。さらにB級グルメも充実です。懇親会で山形の美味しいものを沢山食べていただけるように、皆で検討準備しているところです。

また、山寺、蔵王をはじめ見どころもたくさん、温泉は県内すべての市町村にあります。さらに天童市、上山市、南陽市等ではふるさと納税で宿泊券も出しており、連休につき、これを活用してご家族で来ていただけたらなども夢想しています。

山形、遠いなと思っている方もいるかもしれませんが、飛行機で札幌や羽田から山形空港まで1時間、大阪からは1時間15分、東京駅からはJRで乗り

換えなしで会場まで2時間半。山形は近いんです。特に禁煙推進活動をやっていると、仲間がいるところはどこもとっても近く感じられます。日本全国遠いところなんかはないといった感じです。

山形は人の繋がりでも禁煙が推進されてきました。ここ山形で、学ぶ、「食べる、見る、浸かる」(山形大会紹介スライドご覧ください)だけではなく、つながりをぜひ作ってお土産に持って行っていただければと思います。そのための仕掛けも作ってお待ちしています。

山形大会に来てけるな!

(来てくださいという山形弁です)

- 1) 第13回日本禁煙学会学術総会
<https://site2.convention.co.jp/jstc2019/> (閲覧日: 2019年3月3日)
- 2) 山形県受動喫煙防止条例
<https://www.pref.yamagata.jp/ou/kenkofukushi/090015/kituentsaisaku/publicfolder201812256584254260/zyureihonbun.pdf> (閲覧日: 2019年3月3日)
- 3) やまがた受動喫煙防止宣言
<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/kenko/gan/9090015judokitsuensengen.html> (閲覧日: 2019年3月3日)
- 4) 改正健康増進法(健康増進法の一部を改正する法律)
<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T180726H0010.pdf> (閲覧日: 2019年3月3日)